



進路だより

茨城県立大子特別支援学校 働きがい推進部
令和6年 5月17日
【 No. 1 】

新年度が始まり、2か月が経とうとしています。保護者の皆様には、日頃から本校の学習活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

令和6年度も引き続き、進路だより等を通して、進路や将来につながる情報や、児童生徒の学習の様子をお伝えしていきます。今回はキャリア教育とキャリアパスポートについてお伝えします。

子どもたちの将来のために… 学校で、家庭で、できること

参考：ベネッセ教育情報サイト「子どもが一生役に立つチカラを身につけるには？」



コミュニケーションの機会



「今日はこんなことがあったよ！」など、家族や友達との毎日の何気ない会話が、聞く力・伝える力に！



好奇心を引き出す



まずは大人が楽しんだり、やって見せたりすることが「おもしろそう！」「やってみたい！」と思えるきっかけに！

好きなことに熱中する体験が、将来の「自ら学ぶ力」に！



今年度の本校は、子どもたちの【主体的に学習に取り組む態度（粘り強さや学習への調整力）】に着目し、それらの力を育てる学習活動を行っていきます。まずは子どもたちが好きなことに取り組むことができる環境を整えたり、様々な体験活動を通して新しいことに挑戦する機会を設けたりしていきます。

「キャリア・パスポート」とは

子どもたちが、学習面・生活面等を振り返りながら、自分自身の変化や成長を自己評価できるように工夫した教材です。作成にあたっては、教師や保護者が対話的にかわり、子どもたちが新しいことに気づいたり、自分自身の将来や生き方につなげようとしたりする力を養うことが求められています。



参考・引用：

- ・「キャリアパスポートってなんだろう」
(文部科学省 国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター 平成 30 年 5 月)
- ・「キャリア・パスポート Q&A」(文部科学省 初等中等教育局児童生徒課 令和 4 年 3 月改訂)

本校での「キャリア・パスポート」の活用

本校では、小学部から中学部を通じて、学習面・生活面・家庭面の3観点で目標を立て、学期ごとに振り返ることで、学習状況や日常生活に見通しをもつことや自己評価を行うことができるようにしています。また、ワークシートを活用して、体験学習ごとに事前・事後学習を行い、記録を積み重ねています。

学校で学期ごとの目標決めや振り返りを行ったあと、ご家庭へ持ち帰り、家庭での目標を決めたり、振り返りをしたりする取り組みを一緒に行っていただきたいと思います。

保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、キャリアパスポートを通して学校と家庭が連携し、子どもたちの学びや成長の軌跡を積み重ねていきたいと思います。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

【保護者の皆様へお願い】

キャリア・パスポート いえでのもくひょう（小学部）／地域・家庭での目標（中学部）記入にあたって

- ・ご家庭では、お子様と無理なく一緒にできることを目標にしてください。
- ・目標にしたことが達成できなくても、それまでの過程ややる気を評価していただくなど、お子様の学びや成長を一緒に振り返る機会を設けたり、励ましの言葉をかけたりしてください。